

# 2026年度 北区少年少女サッカーリーグ要項

2026年4月17日(木) 少年少女委員会北区リーグ担当役員

## 1) 参加団体

・組合せ：1部・2部は、昨年度の北区少年少女サッカーリーグの成績と組合せに今年度参加希望を考慮し決定。

☆1部リーグ(12チーム)			
①王一FC	②tfaノルデンジュニア	③北友サンライズFC	④滝一SC
⑤東十条ビクトリーズ	⑥城北ボレアスFC	⑦FC王五	⑧ヴィルトゥスSC
⑨滝野川FC	⑩堀船ウェンブリー	⑪桐郷FC	⑫カンテラFC十条
☆2部リーグ(14チーム)			
⑬さくらFC	⑭OJA ユナイテッド	⑮志茂FC	⑯FC赤羽
⑰王三FC	⑱セボジータス	⑲プレイファンSC	⑳飛鳥すみれFC
㉑エスフォルソFC	㉒浮間SC	㉓バジェナフランカ四岩	㉔西浮間SC
㉕ネオ・アミーゴスライカース	㉖柳田SC		

・試合数(計画) 1・2部合計 159 試合(昨年度 146 試合)

1部リーグ(12チーム)各チーム 11 試合→全試合:12×11÷2=66 試合

2部リーグ(14チーム)各チーム 12 試合→全試合:14×13÷2=91 試合

1・2部入替戦 1部9位 vs 2部4位、1部10位 vs 2部3位=2 試合

・会場：赤羽スポーツの森G、北運動場、赤羽自然観察公園G、新荒川大橋サッカー場

## 2) リーグ規則

(1)資格：北区サッカー協会少年少女委員会に加盟している団体に限る。

(2)競技方法：8人制

前半の試合開始時には、両チーム8人いなければ、試合は開始されない。試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールド上に8人いない場合でも試合は続行される。試合終了時、フィールド上に6人未満の場合は、試合は不成立となる。尚、主審の許可を得て用具を直す又は負傷の処置で一時的に6人未満の場合はその限りではない。速やかに復帰または交代して、6人以上の競技者にするものとする。退場を命じられた場合は、交代要員の中からすぐに補充できる。

主審は競技者の補充が行われている間は、試合を停止する。警告の累積はない。

(3)対象学年：小学5・6年生とする(4年生を含めないと8人制が成立しない場合は4年生の出場を認める)。

日本サッカー協会の規則に準ずる。

(4)試合時間：40分(20分ハーフ、ハーフタイム5分)

(5)勝ち点：勝ち(○) 3点、引き分け(△) 1点、負け(●) 0点

(6)不戦敗：不戦勝(□) 3点、不戦敗(■) -1点(連絡なし等などの試合について)

選手の不足や試合開催日1週間前までにリーグ担当者に連絡なく、試合開始時刻に遅れた場合等棄権試合として取り扱う。その際の戦績は0-5とし、しかも勝ち点から1を引く。

(7)途中中止時：全チーム2/3以上の試合を消化した場合は、消化試合数で割った値で順位を決定する。

(勝ち点÷消化試合数→同点の場合:得失点差÷消化試合数→同点の場合:総得点÷消化試合数)

(8)表彰：1部…上位4チームには、賞状・杯・楯・及び金・銀・銅メダル(各12個)を授与する。

2部…上位4チームには、賞状・楯を授与する。

(9)参加費：9,000円(2026年度総会承認後納入する)

(10)その他：本部は、リーグ担当者及び各チームの運営スタッフで構成される。

運営スタッフは各チームより1名を選出し、リーグ戦の運営にあたる。

試合球は、本部で用意したFIFA又はJFA検定球を使用する。

1部リーグ11・12位チームは自動降格、2部リーグ1・2位チームは自動昇格。1部リーグ9・10位チームと2部リーグ3・4位チームは、入替え戦を実施する。入替え戦が同点の場合は残留とする。

## 3) 運営上の注意事項

①期間：今年度も、5月から年度内の土・日・祝祭日に実施する。

：試合当日午前の運営スタッフ・会場係及び該当チームコーチ(大人2名)が会場設営を行う。

②集合  
(会場準備)

北運動場	第2試合までのチーム	第1試合開始30分前
赤羽スポーツの森競技場		
赤羽自然観察公園G	第3試合までのチーム	第1試合開始1時間前
新荒川大橋サッカー場		

北運動場・赤羽スポーツの森競技場では、選手はAM9:00入場。

- ③メンバー表 : 各チーム**試合開始20分前**には会場に到着し、会場係にメンバー表を提出。  
(チーム受付(挨拶)は、引率コーチ(保護者)とキャプテンのみ)
- ④ベンチ : ベンチ入りできるのは5名まで(コーチ:3名/メディカル:1名/トレーナー:1名)。  
その中で**コーチングを行う者は1名**とする。
- ⑤天候 : 天候等の影響により、試合を中止する場合は、担当者が7:30までに連絡網で知らせる(多少の雨は決行します)。  
中止試合分は、後日組み直しとします。  
熱中症対策として、飲水タイムやクーリングブレイク(Cooling Break)を必要に応じて実施する。  
また夏場の期間は、試合間に余裕を持たせて運営を行う。
- ⑥会場使用 : ゴミは持ち帰ること(各チームゴミ袋を持参のこと)。  
忘れ物には十分注意すること。  
会場及び会場の施設・設備を汚損しないようにしてください。  
駐車場は使用できません。車での来場や近隣への駐停車も禁止です。  
自転車にて来場の際は、定められた場所に整列させ、駐輪してください。  
チーム関係者全ての方は、全会場運動靴で来所してください。
- ⑦怪我 : 事故や怪我については、各団体の責任とする。各団体必ずスポーツ安全保険に加入しておくこと。  
熱中症対策として、各チームで氷を準備するようにしてください。
- ⑧審判 : 審判が2名以上いること。審判着・**フラッグは各チームで準備**する。  
飲水タイムがある場合の試合は、プレイングタイムで実施する。  
主審を行う者は、事前・中間・事後の打合わせを行う。

⑨係

<p>★会場係 : 各チーム輪番制で実施。赤色のチーム証をつけること。 (各チーム2名) <b>【持ち物】</b> 担当日の日程表1・戦績表1・要項1・会場利用注意書1 ・筆記用具(赤黒ボールペン,メモ用紙,ビニールテープ,ハサミ程度)・ゴミ袋(30L)1・雑巾1・タオル1</p>	<p>①会場に到着したチームの挨拶を受ける(受付)。 ②審判カードに必要事項を記入し、担当審判に渡す。 ③提出されたメンバー表を元に、メンバーチェックを行う。 ④会場の施設・設備を汚損しないように、注意する。会場の見回り(駐車駐輪場含む)を行う。 ⑤該当チームのコーチ・保護者に、会場の後片付けに協力を通知する。 ⑥全試合終了後、会場内外のゴミ・忘れ物の有無をチェックし、持ち帰る。 またトイレ等使用した施設が汚れている時は、清掃を行う。</p>
<p>★運営 : 各チーム輪番制で実施。黄色のチーム証をつけること。 スタッフ <b>【持ち物】</b> 担当日の日程表1・戦績表1・要項1・結果報告書1・会場利用注意書1 (各チーム1名)</p>	<p>①リーグ担当者とともに本部を構成する。 ②会場の準備・後片付け・維持(ラインが消えてきたら引き直す等)を行う。 ③運営スタッフは、審判資格を持っている者が行う。チームにおいては審判員の養成を行う。 ④チーフ運営スタッフは、試合後のメンバー表・審判カードを管理し、リーグ担当者へ提出する。 ⑤「結果報告書」を記入する。午前チーフは午後チーフへ引継ぎを行う。午後チーフが結果報告書を担当者(喜多村)へ送信する。審判については、当日駐在のリーグ担当に確認後記入する。 試合が午前みの場合は午前チーフが、午後みの場合は午後チーフが行う。</p>

- ⑩会場片付け : 試合当日午後の運営スタッフ・会場係及び該当チームコーチ(大人2名)が会場片付けを行う。

北運動場 赤羽スポーツの森競技場	最終第2試合までのチーム	*グラウンド整備;最終試合の一つ前の試合を行った選手が実施(赤羽スポーツの森を除く)
赤羽自然観察公園G 新荒川大橋サッカー場	最終第3試合までのチーム	

- ・各チームの協力があって運営が成り立ちます。参加チームのご理解、ご協力をお願いいたします。
- ・ペナルティーを科せられたチームには、何らかの係等を行っていただきます。

以上